

各地方公共団体オープンデータ担当 皆様

いつもお世話になっております。

オープンデータ研修ポータル・相談窓口担当です。

オープンデータ研修ポータル・相談窓口では、令和元年度総務省事業「地域オープンデータ推進事業」の一環として、地方公共団体のオープンデータ推進のため、月に一度オープンデータに関する情報発信を行ってまいります。

◆vol.4（令和元年9月号）◆

【9月のトピックス】

- オープンデータ研修実施状況
 - オープンデータリーダー育成研修:石川県・宮城県・長野県
 - オープンデータ化支援研修: 三重県川越町・埼玉県さいたま市・北海道新冠町
- オープンデータの推進に関する国・地方の取組
 - 推奨データセットの更新（令和元年8月8日改定）
- オープンデータ Q&A PICKUP
 - オープンデータを公開する手段

○ オープンデータ研修実施状況

■ オープンデータリーダー育成研修:石川県・宮城県・長野県

8月1日に石川県で、8月6日に宮城県で、8月28日に長野県で、オープンデータを推進する立場の職員を対象とした、オープンデータリーダー育成研修を実施しました。

■ オープンデータ化支援研修: 三重県川越町、埼玉県さいたま市、北海道新冠町

8月7日に三重県川越町で、8月19日に埼玉県さいたま市で、8月28日に北海道新冠町で、データを保持する原課の職員を対象とした、オープンデータ化支援研修を実施しました。

研修の出席者からは、

「ホームページとオープンデータの違いなどを通して、オープンデータ化においてライセンス表示が大切であることがわかった」

「どのようなアプリでデータが活用されているか、活用の事例が聞けた」等の感想が寄せられています。

オープンデータリーダー育成研修、オープンデータ化支援研修の日程や研修に使用した教材は「オープンデータ研修ポータル」に掲載しております。

ご興味ございましたら以下 URL をご参照ください。

<オープンデータ研修ポータル>

<https://www.opendata-training.org/>

○ オープンデータの推進に向けた国・地方の取組

■ 推奨データセットの更新（令和元年 8 月 8 日改定）

政府 CIO ポータルに掲載されている、推奨データセットに「標準的なバス情報フォーマット」が追加されました。

<https://cio.go.jp/policy-opendata/>

○ オープンデータ Q&A PICKUP

オープンデータ研修ポータル・相談窓口では、オープンデータに関するよくある質問と回答をまとめた Q&A 集を公開しております。

今回はその中から、「オープンデータを公開する手段」についてご紹介します。

■ オープンデータを公開する手段

質問: オープンデータを公開する手段として、ホームページとカタログサイトのどちらがよいですか？

回答: どちらも利害得失があります。

ホームページでオープンデータを公開する方法の場合、システム改修は最低限で済むため、費用をかけずオープンデータを素早く公開することが可能です。

オープンデータを公開するための専用のカタログサイトを開設する方法の場合、新しいシステムの導入が必要となるため時間と費用を要しますが、データの検索や取得を支援する機能が揃っているため、公開後に利活用が促進されることが期待できます。

なお、カタログサイトを開設する場合は、そのカタログサイトのライセンスに基づいてください。詳しくは、下記 URL を参照してください。

<公開 URL: 「3. データ公開に関する Q&A」 >

<https://www.opendata-howto.org/index.php/faq/qa015>

オープンデータ研修ポータル・相談窓口では、オープンデータに関する質問・相談を随時受け付けています。

オープンデータに関する相談、疑問、質問がございましたら、専用メールフォームからお気軽にお問い合わせください。専門のスタッフが回答いたします。

<オープンデータ相談サイト>

<https://www.opendata-howto.org/>

本文中の掲載内容に関するお問い合わせは、各掲載記事に記載されている団体まで直接ご連絡下さい。

また、オープンデータに関するご質問等がありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

=====

オープンデータ人材育成事業 相談窓口

ホームページ : <https://www.opendata-howto.org/>

問い合わせ先 : <https://www.opendata-howto.org/index.php/inquiry/>

=====